輸入検査申請書の記入上の注意事項

１　複数の種類の高圧ガスを同じ船舶（航空機）に積載して輸入する場合は１件の申請書で受付けます。

２　「名称」は法人の場合は法人名、個人の場合は個人名を記入してください。なお、インボイス（荷送り状）またはＢ／Ｌ（船荷証券）のあて先と申請者は同一でなければなりません。

３　「事務所（本社）所在地」は、法人の場合は本社所在地、個人の場合は住所を記入してください。

４　「高圧ガスの種類及び数量」は、ガス名ごとに総数量を記入してください。液化ガスにあっては質量（単位ｋｇ）、圧縮ガスにあっては、０℃、０ＭＰａにおける容積を記入して下さい。なお、混合ガスの場合には「混合ガス　○＋△」と記入してください。

５　「陸揚地及び陸揚年月日」は、「名古屋港○○埠頭」又は「中部国際空港」と記入してください。

６　「貯蔵又は保管場所」は、その名称と所在地を記入してください。

なお、300ｍ３（圧縮ガス）又は 3,000kg（液化ガス）以上の高圧ガスを２時間以上にわたり保管するときは、あらかじめ高圧ガス保安法による許可又は届出により設置した貯蔵所でする必要があります。

７　「代表者氏名」は、法人の場合は代表権のある者（代表取締役等）、個人の場合は本人の氏名を記入してください。